

# 再生医学・遺伝子研究班



[In vitro and pathological investigations of MODY5 with the R276X-HNF1beta \(TCF2\) mutation.](#)

[Endocr J. 2007 Dec;54\(5\):757-64.](#)

[Genetic association of glutathione peroxidase-1 with coronary artery calcification in type 2 diabetes: a case control study with multi-slice computed tomography.](#)

[Cardiovasc Diabetol. 2007 Sep 7;6:23.](#)

[Enhanced insulin secretion from engineered 3T3-L1 preadipocytes by induction of cellular differentiation.](#)

[Mol Cell Biochem. 2005 Jan;268\(1-2\):1-8.](#)

糖尿病の再生医学ならびに分子医学研究

- 膵 $\beta$ 細胞の複製促進を介した膵再生医学的研究として、 $\beta$ 細胞の細胞周期調節遺伝子をマウス膵島細胞へ導入し成功した。欧米のトップジャーナルへ投稿中である。さらに増殖因子との関連性、膵 $\beta$ 細胞の傷害機序についても遺伝子アブレーション法による研究を開始したところである。
- 酸化ストレスの亢進する糖尿病患者での大血管合併症が、内因性抗酸化酵素GPX-1のSNPsと酵素活性の相違に基づく遺伝的な疾患感受性のあることは、横断的研究にてこれまで欧文誌へ発表してきた。今年度は、日本人のゲノムワイド遺伝子スクリーニングにより明らかとなった2型糖尿病の疾患感受性遺伝子のSNPsに対する前向きの研究の開始を計画した。これは当教室の疫学研究グループとのジョイントも含まれる。